



かあにし

川西高等特別支援学校
学校だより 第28号
令和5年1月20日

新しい年を迎えて

校長 名川 由里子

新年明けましておめでとうございます。天候不順ながらも、比較的穏やかな年明けです。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大は終息の見通しが立たず、第8波のニュースが連日報道され、依然として緊張を強いられる毎日が続いています。本校は、マスク着用、手洗い手指消毒、三密回避等の感染防止対策を継続しつつ、教育活動を行っています。新学期、寒い中でもはつらつと活動している生徒達の姿を見ていると、「継続は力なり」という言葉を思い起こします。日々の生活で定着した検温の時間、手洗い、歯磨き、集団活動の際の手指消毒、給食の準備と始末、換気、清掃活動など、衛生に関わる活動は様々ありますが、1つひとつは小さな動きでも、全てが1日で身につくものではありません。衛生活動に限りませんが、指導されたことを理解し、自分の行動を意識しつつ、必要な場面で必要な行動をとることができる力、最終的には指示がなくても自ら率先して行える力、それが着実に、それぞれの生徒の中で育っていることが見て取れると、非常に頼もしく感じます。安全な学校生活は、教職員の努力や工夫だけでは成り立たないものであり、保護者の皆様のご理解とご協力、そして生徒達の実践に支えられていることを改めて思い、心より感謝申し上げます。生活上のきまりを守り、継続できることは、社会生活における全ての活動の基礎であり、自分自身や周囲の大切な人を守り、自立した大人になるための大切な力です。卒業までの間に、生徒達が基本的な生活習慣をしっかりと身につけていくことができるよう、これからも継続して指導していきますので、今後も何卒ご理解とご協力を賜りますよう、お願いいたします。

ところで、今年度より高等学校及び高等部で開始された新学習指導要領では、生徒が「何を理解しているか、何ができるか（知識・技能）」、「理解していること・できることをどう使うか（思考力・判断力・表現力等）」、「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか（学びに向かう力・人間性等）」の3つの柱となる力の育成を目指すこととされています。そのために、主体的・対話的で深い学びの視点を踏まえた指導改善が求められており、本校でも、職員一同で「生徒が意欲を持って学ぶ授業」「生徒が他者や自分の内面と対話する機会のある授業」「生徒が「わかった」と思える授業」を目指し、日々、研修に取り組んでいます。各教科の授業では生徒達はクラス内での発言を傾聴しながら学び、職業技能等の複数学年合同の授業では、先輩後輩の関わりの中で、教えたり教わったりしながら助け合う姿が見られます。また、昨年は「いじめ見逃しゼロ集会」では、皆がお互いにいじめ防止を意識できるための標語を作って発表したり、「保健講話」では、自己肯定感を育む活動として、グループで自分の好きなものを紹介したり、隣の人のおいしいところを発表し合ったりする活動を行いました。このような活動の中で、生徒が、周囲の人と共感したり、新たな気づきを得たりする機会が多くあることを願っています。コミュニケーション能力は、どのような場でも必要な力であることは言うまでもありませんが、言葉や行動が相手に伝わることで、自分の思いを周囲に知ってもらえることができ、自分のよさが周囲に理解されるということ、生徒が体験を持って学んでいけるよう、今後も取り組んで参ります。

末筆ながら、本日は1日参観、1・2学年懇談会ならびに進路説明会を開催し、多数の保護者の皆様からご来校いただきましたことに、職員一同、心から感謝申し上げます。これからも、感染症の状況を見極めながら、本校の教育活動をご覧いただける機会をご案内していきたいと思っておりますので、その機会には、どうぞご来校賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

新年の抱負 ～決意を新たに～

1月6日(金)に3学期始業式が行われました。久しぶりに教室や学校に生徒の笑顔や歓声が戻り、活気に満ちた新年のスタートになりました。一人一人が新鮮な思いと新年の決意を抱きながら、3学期に目標をもって臨もうとする姿が感じられました。

【始業式での各学年、学級生徒の新年の抱負】



1年A組 阿部 龍正

私は3学期に頑張りたいことが3つあります。1つめは、目標や自分がやろうとしていることを忘れないことです。頑張ろうとして立てた目標を常に意識して行動したいです。2つめは、コミュニケーションです。相手にわかりやすく表現をすること、自分から積極的に声を出すことを頑張りたいです。3つめは、考えて行動することです。私はぼ～としたり、無意識だったりして、自分でもわからない行動を取ることがあるからです。あと3ヶ月で2年生になります。先輩と呼ばれる立場になるし、現場実習もより大変になると思います。3学期は、自分がそれに対応できるようしっかり生活したいです。

1年B組 庭野 柊弥

私の3学期の目標は、温かくして体調を崩さずに休まず登校することです。2学期休むことが多かったので、教室や体育館などの寒暖の差で風邪を引いたり、体調を崩したりしないように、普段から温かくして3学期は休まずに頑張ります。また、朝運動でまずは10分間走り続けることを目標に、体力をつけていきたいです。

1年C組 大熊 颯一

僕が2学期に頑張ったことは、やまゆり祭のギターです。本番では、無事に練習の成果が出て大成功しました。校内実習では、小嶋屋の薬味入れをしました。袋が小さくてとても大変でしたが、先生たちのアドバイスを生かして、1日に100個以上作ることができました。現場実習では、十日町情報館で、書架の整理や本の貸し出し業務などをしました。書架は大きい棚に本がたくさんあって整理が大変でしたが、担当者の方が書架の整理を手伝ってくれたおかげで弱音を吐くことなくできました。

3学期の目標はあせらず落ち着いて作業に取り組むことです。特に職業技能や委員会であせらず取り組めるように頑張ります。

2年A組 桑原 一翔

私の3学期の目標は、「相手の顔を見て聞こえる声で返事をする」「分からないことはすぐに質問する」です。2学期のふれジョブや実習ではこれらの目標を達成することができませんでした。2月のふれジョブでは、この2つを達成することができるように、学校や家庭での生活で意識していきたいです。また、3学期は生徒会長選挙があります。私はサポート役として自分にできることを頑張りたいと思います。

2年B組 金山 桃羽

3学期の目標は2つあります。1つめは、2月にある漢字検定です。私は5級の合格目指して毎日頑張っています。チャレンジタイムだけではなく、宿題を出してもらって家でも頑張っています。ドリルやプリントノートに書いています。合格したいです。2つめは、姿勢です。いつも目標にして頑張っています。顔を上げて話を聞くこと、手を膝に置いて話を聞くことを目標に頑張ります。3学期は、2年生のまとめとして目標が達成できるように頑張ります。

3年 庭野 悠杏

私が3学期頑張りたいことは2つあります。1つめは、来年のクラフトの班長に分かりやすく仕事を引き継ぐことです。みんなをまとめられる班長になってほしいです。2つめは、自分の気持ちを落ち着かせることです。アンガーマネージメントを頑張りたいです。卒業後は仕事や家の手伝いで、苦手なことに挑戦できる社会人になりたいです。仕事を頑張って工賃をもらったら、貯金や欲しい物を買いたいです。

2学期の活動紹介（学校評価資料）

【市内校外学習（1・2年生）・修学旅行（3年生）】

1年生は、9月14日に市内校外学習を行い、博物館や総合体育館、情報館を訪れ、十日町市内の社会資源を活用する貴重な体験をしました。

2年生は、10月13日に進路学習としてクロスステンを会場に行われた「まちの産業発見塾」に参加し、市内の様々な企業の話聞いてきました。その後、グループホームを訪問し、卒業後の生活について具体的なイメージをもちました。また、11月にはハローワークを訪問し、利用の仕方等を学びました。

3年生は、9月15・16日に修学旅行で新潟市・村上市を訪れました。村上市では、染め物体験やイヨボヤ会館、千年鮭きっかわ、村上市スケートパーク等の見学を行いました。新潟市では、「パンも大谷」で、実際にパンにチョコレートで絵や字を書き、焼いた物をお土産にいただいたり、買い物学習を楽しんだりしました。様々な活動を仲間と協力して行うことができ、思い出に残る2日間となりました。



【公開授業研修】

「語り合い 学び合う ～指導と評価の一体化を目指した授業開発～」をテーマに、ふれあいの丘支援学校をはじめ、市内外の先生方をお迎えして、10月7日に国語・数学の授業を公開しました。また、全体協議会では、「国語・数学における効果的なICT機器の活用方法」について参観いただいた先生方と意見交換をしました。



【後期現場実習】

後期の現場実習は、29社の事業所の協力をいただき、実施しました。1年生にとって初めての現場実習でしたが、あいさつや返事など職業生活で学んできた基本的なマナーを現場で実践しました。2年生は前期の実習を踏まえながら目標を立て、就労への意欲が高まる実習となりました。3年生は、卒業後の生活を具体的にイメージしながら、緊張感をもって実習に取り組み、社会人として必要な力を高めました。実習後の成長目標確認会では、一人一人が成果と課題を発表し合い、今後の学校生活の目標を明確にしました。



【いじめ見逃しゼロ集会】

「いじめをしない・許さない・見逃さない」をテーマに、グループで意見交換を行いました。また、県の「いじめ見逃しゼロ」標語コンクールでは、1年生池田 響さんが作った「言うまえに 言葉をえらぶ 思いやり」が特別賞を受賞しました。



【大地の芸術祭・やまゆり祭】

小脇集落に展示された「自分が住みたい街」(昨年度制作)の鑑賞活動を9月2日に行い、個人の作品が多数集まることで得られるダイナミズムを全校で楽しみました。

11月19日に行われたやまゆり祭では、ステージ発表や美術作品等の鑑賞、クラフト班によるコーヒー・紅茶販売、カフェ班によるセルフ立ち飲みカフェサービス、清掃班による清掃デモンストレーションが行われました。午前の中の短い時間でしたが、生徒たちは心を込めて準備を行い、これまで学んできたスキルを精一杯発揮することができました。

